



ALSO プロバイダーコース
長崎医療センター



Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもある。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会) によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。また米国の家庭医レジデンシープログラムの内、78%がALSOをプログラムに導入している。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに、50ヵ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了した。

コースは、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験（メガデリバリー）がコースに含まれている。ALSOはLDRにおける産科の救急的対処を強調しているが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者-医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれている。プロバイダーコースは二日間。重要レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つ。少人数グループによる重要ワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の5つ。オプション・ワークショップ：会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の5つ。 プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができる。プロバイダーコースの教官になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、約1000名がALSOコースを修了した。参加者は産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、そして医学部生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。産科救急医療は、産婦人科医だけではすでに成り立たない状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域でできるかぎり同じレベルの産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人たちをトレーニングする場を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSOであり、今後日本で普及していくことを願ってやまない。

ALSO-Japan

ALSO-Japan プロバイダーコース

主催 : 長崎県病院企業団 (長崎県対馬いづはら病院、上五島病院)
: 公益社団法人地域医療振興協会長崎県支部

共催 : 国立病院機構 長崎医療センター
: NPO法人周産期医療支援機構

開催場所 : 国立病院機構 長崎医療センター会議室

日程 : 平成24年5月25日 (金) ~5月26日 (土)

※定員に達したため応募はすでに終了いたしました。



独立行政法人
国立病院機構

長崎医療センター

National Hospital Organization Nagasaki Medical Center

交通アクセスのご案内



交通アクセスのご案内

■車・タクシー・徒歩で来院の方

- ・長崎空港から車で約15分
- ・JR大村駅から車で約10分
- ・JR諫早駅から車で約20分
- ・長崎自動車道 大村インターから車で約15分
- ・JR岩松駅から徒歩20分

■バスで来院の方（長崎県営バス）

【佐世保方面・JR大村駅より来院の場合】

- ・『諫早駅前』行き乗車。『長崎医療センター』下車、徒歩1分。
- ・『向木場入口/長崎医療センター経由』行き乗車。『長崎医療センター』下車、徒歩1分。
- ・『向木場入口』行き乗車。『長崎医療センター前』下車、徒歩3分。

【諫早方面より来院の場合】

- ・『長崎空港/長崎医療センター経由』行き乗車。『長崎医療センター』下車、徒歩1分。

または、

- ・『長崎空港』行き乗車。『長崎医療センター入口』下車、徒歩10分。
- ・『大村ターミナル/長崎医療センター経由』行き乗車。『長崎医療センター』下車、徒歩1分。



独立行政法人
国立病院機構

長崎医療センター

National Hospital Organization Nagasaki Medical Center



正面玄関～会場(会議室)

- ①の正面玄関より、右手「大村久原簡易郵便局」を右折
- 「職員出入口」手前左手「管理通路」入口に入る
(外来化学療法センターの向かい側)
- すぐ右手のエレベーターで3階へ
- 3階廊下を左折→つきあたり左手「会議室3」を右折
- 左手に「会議室1」、右手に「会議室2」

時間外入口～会場(会議室)

- ②の時間外入口に入り、すぐ右折(長い廊下をまっすぐ)
- 十字路(扉開放)を右折、エレベーターが3台見える。
- エレベーターには乗らず、ローソン方面へ
- ローソンを右手に見ながら、まっすぐ進む。
- 右手に「大村久原簡易郵便局」を見ながら、まっすぐ進む。
- 後は、上記記載と同じ。

2012 ALSO-Japan PROVIDER COURSE in NAGASAKI SCHEDULE

5月25日(金)

12:30 PM - 1:00 PM

受付

1:00 PM - 1:15 PM 全員

オープニング

1:15 PM - 1:45 PM 全員

L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性

1:50 PM - 3:00 PM 全員講義終了後5グループでWS

H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膈分娩

3:10 PM - 3:40 PM 全員

F: Labor Dystocia 難産

3:45 PM - 4:35 PM 全員講義終了後5グループでWS

I: Shoulder Dystocia 肩甲難産

4:45 AM - 5:55 PM 全員講義終了後5グループでWS

J: Post Partum Hemorrhage 産後大出血

6:00 PM - 6:40 PM light meal 全員講義終了後2グループでWS

O: Diagnostic Ultrasound 分娩時の診断的超音波検査

6:45 PM - 7:15 PM 全員

D: Preterm Labor & PROM 早産と前期破水

7:20 PM - 8:00 PM 全員講義終了後3グループでWS

K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生/講義・実技

5月26日(土)

8:30 AM - 9:00 AM 全員

C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血

9:05 AM - 10:25 AM 2グループで講義/症例

E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例

10:35 AM - 11:15 AM 3グループ講義+WS

G: Malpresentations 胎位・胎向異常

10:35 AM - 11:15 AM 2グループ講義+WS

N: perineal repair 会陰縫合

11:20 AM-12:00 PM 3グループ講義+WS

N: perineal repair 会陰縫合

11:20 AM-12:00 PM 2グループ講義+WS

G: Malpresentations 胎位・胎向異常

12:10 PM - 1:00 PM Lunch 全員

A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症 終了後全員写真撮影

1:00 PM - 2:20 PM 2グループで講義/症例

OB Cases & B: Medical Complications 内科的合併症と症例

2:20 PM - 2:50 PM

Rest、試験準備

2:50 PM - 5:00 PM

Megadelivery & Written Examination

実技試験、筆記試験

しっかり予習してすっきり合格、皆さんがんばりましょう